

キャノン インフルエンザ迅速検査システム Rapiim

2019年2月7日より運用開始

微量なインフルエンザウイルスを迅速に検出可能で、迅速な処方が行え、ワークフローの改善に役立てられる。

ウイルス量が多い場合、最短3分で陽性の判定結果を表示するため、迅速に結果が得られます。

4 検体種（鼻かみ液、鼻腔拭い液、鼻腔吸引液 咽頭拭い液）患者様の症状に合わせて、最適な検体種での検査が実施可能です。



最短3分で陽性判定できます。

最短3分で陽性判定

陽性判定が最短3分^{※1}と短時間で、より早い診断が可能となりました。

